

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	静岡新聞データベース plus 日経テレコン利用料		
年月日	令和6年 7月 5日 ~ 令和 年 月 日	金額	57,200円

目的	調査研究など政務活動を行う為の情報収集手段																		
用途	令和6年 6月分 利用料 (2アカウント分)																		
政務活動・ 県政との 関連性	調査研究の為の情報収集をし、政策や質問に生かしていく。																		
<<領収書貼付枠>>		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"> 払込受領証 (コンビニエンスストア用) </td> </tr> <tr> <td> 払込人氏名 自民改革会議 様 </td> <td></td> </tr> <tr> <td> お客様コード [REDACTED] </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 金額 57200 円 </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 内消費税 5200 円 </td> <td></td> </tr> <tr> <td> 受取人 日経メディアマーケティング株式会社 </td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 受領印  </td> </tr> <tr> <td colspan="2"> お客様控 </td> </tr> </table>		払込受領証 (コンビニエンスストア用)		払込人氏名 自民改革会議 様		お客様コード [REDACTED]		金額 57200 円		内消費税 5200 円		受取人 日経メディアマーケティング株式会社		受領印 		お客様控	
払込受領証 (コンビニエンスストア用)																			
払込人氏名 自民改革会議 様																			
お客様コード [REDACTED]																			
金額 57200 円																			
内消費税 5200 円																			
受取人 日経メディアマーケティング株式会社																			
受領印 																			
お客様控																			

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	57,200円	100%	57,200円

2024年07月01日

001/001

請求書

〒420-8601
静岡県
静岡市葵区迫手町9-6

自民改革会議 様



003368 001/001 702AY1K003368#



ご請求番号	[REDACTED]
お客様コード	[REDACTED]
ご請求年月	2024年06月 ご利用代金
ご請求額	57,200 円

登録番号 T7010001025724

振込手数料は貴社にてご負担お願い申し上げます。

口座名 日経メディアマーケティング株式会社
 振込先 三井住友銀行 東京中央支店 (当) 252732
 三井住友銀行 京橋支店 (当) 6572717
 みずほ銀行 兜町支店 (当) 0120986
 三菱UFJ銀行 日本橋支店 (当) 9025980

〒100-8006
 東京都千代田区丸の内1-3-7
 日経メディアマーケティング株式会社

お問い合わせ先：弊社ホームページのFAQをご参照、または下記担当まで
 請求・入金室 kanri-o@nikkeimm.co.jp
 静岡新聞社 [REDACTED] 054-284-9661

2024年06月 ご請求内訳

ご利用先名/ユーザーコード	月基本料	情報利用料			合計
政務調査事務所 静岡新聞データベースplus日経レコ	26,000	0			26,000
政務調査事務所 静岡新聞データベースplus日経レコ	26,000	0			26,000
項目計	52,000	0	0	0	52,000
合計(10%対象)	52,000	消費税	5,200	0	請求額合計 57,200



支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	新聞購読料 (静岡・読売・毎日・朝日・産経・中日・日経・木材)		
年月日	令和 6年 6月 26日～ 令和 6年 6月 28日	金額	58,950 円

目的	調査研究に関する情報収集
使途	令和6年6月分 購読料
政務活動・ 県政との 関連性	政務活動の調査研究における情報資料

《領収書貼付枠》

領収証 (口座振替)

支店 区域 順路 No. 振
01 013 075 [] 自民改革会議 様

※は軽減税率対象です

品名	数量	金額(円)	備考	領収金額 (含消費税)
※朝日新聞朝刊	2	8,400		8,400 円
10%対象 0 (内消費税 0) 8%対象 8,400 (内消費税 622)				
				2024 年 06 月分
				領収致しました。(引落日) 2024 年 06 月 26 日

静岡中央新聞販売(株) 登録番号: T3080001023923

静岡市葵区竜南3丁目17-2

フリーダイヤル 0120-57-7700 TEL 054-295-7700

ご購読ありがとうございます。本証はご保存下さい。金額その他を訂正したものは無効です。

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	58,950 円	100%	58,950 円



〒420-0853
 静岡市葵区
 追手町
 県庁本館
 3F
 自民改革会議

<金融機関口座振替済>

9-6

領収証

(21-06) 【お客様照会番号】

24年 6月分

ご購入ありがとうございます。
 ございます。

6-2

購読紙	数	金額
*毎日新聞 朝刊	2	8,400
*日経新聞 朝刊	1	4,800
*産経新聞 朝刊	2	7,800
合計	*****	

*軽減税率対象

取次店 八千代町

登録番号T7080001000654

24年 6月 26日

文字訂正印,領収印無きは無効



〒420-0853
 静岡市葵区
 追手町
 県庁本館
 3F
 自民改革会議

<金融機関口座振替済>

9-6

領収証

(21-06) 【お客様照会番号】

24年 6月分

ご購入ありがとうございます。
 ございます。

購読紙	数	金額
*日刊木材新聞	1	6,750
*静岡新聞	2	6,600
合計 [税込]	¥34,350	

*軽減税率対象

取次店 八千代町

登録番号T7080001000654

24年 6月 26日

文字訂正印,領収印無きは無効



(8%税抜対象額 31,806 消費税 2,544)



読売新聞 領収書

区域113 全戸0057

お問合せNo

登録番号 T4040001007854

お名前 自民改革会議 様
 静岡県庁東館東12-2-12-3

06年 6月分 振替

銘柄	部数	金額
1 読売新聞朝刊 ※	2	7,400
2		
3		
合計	7,400円	

◇左記の通り領収しました

領収日 年 月 日

※は軽減税率(10.0%対象 0円消費税 0円)
 (8.0%対象 7,400円消費税 548円)



読売センター静岡県庁前
 株式会社よみうりエコー
 静岡県静岡市葵区駒形通3-3-3
 TEL 054(252)0441



※裏面もあわせて内容を十分お読みください。



領収証

追手町 9-6 本館3階

2024年 6月分

お問合せNo

(519) 5.00自振

(8%対象 8,800 税 651)

(10%対象 0 税 0)

自民改革会議 様

銘柄名(*は軽減税率対象)	部数	金額	備考
*中日朝夕刊セット	2	8,800	

合計金額
8,800円

古紙回収ご希望の方はご連絡ください。

株式会社 静岡中日サービス
 登録番号 T9080001011146



支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	郵送料 1通分		
年月日	令和6年 7月 1日 ~ 令和 年 月 日	金額	380円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

《領収書貼付枠》

<p style="font-size: 24px; margin: 0;">領収書</p> <p style="margin: 0;">自民改革会議</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px dashed black;"> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">[証紙引受]</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">第一種定形外(規格内)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">@120</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p> </td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px dashed black;"> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">特殊取扱</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内訳)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">速達</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">小計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> </td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">郵便物引受合計通数</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥34)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">課税計(0%)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内消費税等(10%))</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">非課税計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥0</p> </td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;"> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">合計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">お預り金額</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥500</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">おつり</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p> </td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 登録番号 T1010001112577 取扱日時: 2024年 7月 1日 9:08 発行No. 240701A4403 端N67箱01 連絡先: 静岡県庁内郵便局 TEL: 054-254-9810</p> </div>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">[証紙引受]</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">第一種定形外(規格内)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">@120</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">特殊取扱</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内訳)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">速達</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">小計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">郵便物引受合計通数</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥34)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">課税計(0%)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内消費税等(10%))</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">非課税計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥0</p>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">合計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">お預り金額</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥500</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">おつり</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p>
<p style="font-size: 12px; margin: 0;">[証紙引受]</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">第一種定形外(規格内)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">@120</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">特殊取扱</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内訳)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">速達</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥260</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">小計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p>				
<p style="font-size: 12px; margin: 0;">郵便物引受合計通数</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">1通</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥34)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">課税計(0%)</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">(内消費税等(10%))</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">非課税計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥0</p>	<p style="font-size: 12px; margin: 0;">合計</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥380</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">お預り金額</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥500</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">おつり</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">¥120</p>				

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	380円	100%	380円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	コピー機リース代 6月分 (大部屋奥・大部屋入口・役員室・政調 4台分)		
年月日	令和6年 6月 4日 ~ 令和 年 月 日	金額	70,108 円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> コピー機リース代 6月分 (大部屋奥 1台分) ￥15,768 // 6月分 (大部屋入口・役員室・政調 3台分) ￥54,340	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	70,108 円	/	70,108 円
		100%	

6-4

自民改革会議 御中

発行日 2024年06月07日

領収証番号 0000000922

領 収 証

リコーリース株式会社



東京都港区東新橋1丁目5番2号

毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

領 収 日	2024年 6月 4日
領 収 額	70,108 円

お支払方法	口座振替
振替口座	シ〃ミンカイカクカイキ〃 タ〃イヒヨウ マスタ〃タカヒロ 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。

領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
	24. 6. 1~24. 6. 30	58	14,600	1,168
	24. 6. 1~24. 6. 30	39	49,400	4,940

続きは裏面をご覧ください。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	自民改革会議ホームページ更新費用		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	24,530 円

目的	県政に係る情報等を県民に報告
使途	令和6年6月分 更新料
政務活動・ 県政との 関連性	県の施策、議会での発言内容、政務活動状況などを掲載し、情報を広く伝えるとともに意見を聴取し、県政に反映させる。
<<領収書貼付枠>> 振込手数料 330 円 24,200 円+330 円=24,530 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	24,530 円	/	24,530 円
		100%	

領収書

6-5

2024年6月28日

自民改革会議様



〒435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町136
TEL 053-422-7017 担当者 小池敏彦

下記の通り領収いたしました。

登録番号 T9810734041087

合計金額 **¥24,200 (内消費税 ¥2,200)**

収入

印紙

(以下明細)

商品名	単価	数量	金額
2024年6月分更新費用、サーバレンタル費用	22,000	1	¥22,000

税抜合計金額 ¥22,000

内消費税額(10%) ¥2,200

処理日時 2024年06月26日 14時20分04秒

6-5

■取引情報

取引ID	240626000197074
受付番号	0626002
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 06月28日
取引名	06月26日作成分
振込メッセージ	—

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	ささがせ支店 (374) 普通 0480639
受取人名	イマクロデザイン コトヒコ
登録名	イマクロデザイン

■振込金額

入金金額	57,200円
税込手数料	330円
引落合計金額	57,530円

6-5] 合算
6-6]

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2024年06月26日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2024年06月28日
承認日時	2024年06月26日 14時20分
コメント	会派HP更新費用 (R6. 6月分) ¥24, 200 政務活動費管理システム保守サポート費用 (R6. 6月分) ¥33, 000

振込依頼を受けました。
振込依頼は 6月28日扱いです。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	政務活動費管理システム保守サポート費用 6月分		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	33,000円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> 振込明細は6-5に添付。	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	33,000円	/	33,000円
		100%	

領収書

6-6

2024年6月28日

自民改革会議様

macro Design 
マクロデザイン
〒435-0006 静岡県浜松市中央区下石田町136
TEL 053-422-7017 担当者 小池敏彦

下記の通り領収いたしました。

登録番号 T9810734041087

合計金額 **¥33,000 (内消費税 ¥3,000)**

収入

印紙

(以下明細)

商品名	単価	数量	金額
2024年6月分 政務活動費管理システム保守サポート費用	30,000	1	¥30,000

税抜合計金額	¥30,000
内消費税額(10%)	¥3,000

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	プロバイダー料 6月分		
年月日	令和6年6月28日 ~ 令和年 月 日	金額	3,850 円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> 3,520 円+振込手数料 330 円=3,850 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	3,850 円	/	3,850 円
		100%	

処理日時 2024年06月26日 14時18分26秒

b-7

■取引情報

取引ID	240626000193458
受付番号	0626001
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 06月28日
取引名	06月26日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	草薙支店 (147) 普通 0645922
受取人名	カトチャンネルカ
登録名	(株)トコちゃんねる静岡

■振込金額

入金金額	3,520円
税込手数料	330円
引落合計金額	3,850円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2024年06月26日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2024年06月28日
承認日時	2024年06月26日 14時18分
コメント	プロバイダー料金(R6.6月分)¥3,520

振込依頼を受付けました。
振込依頼は 6月28日扱いです。

6-7

〒420-8601
静岡市葵区追手町9-6

適格請求書発行事業者登録番号 T1080001002664

自民改革会議 御中



請求書

自民改革会議 御中

請求No. 2024060047

2024年6月10日

〒424-0888 静岡市清水区中之郷2-1-5

株式会社 トコちゃんねる静岡

TEL054-347-9811 (月曜 給電)

下記の通り御請求申し上げます。

請求金額 ¥3,520 -

摘要	数量	単位	単価	金額
ひかりファミリー隼コース(月払) 2024年06月分	2	ID	¥1,600	¥3,200
小計				¥3,200
消費税 (10%)				¥320
合計				¥3,520

お支払いは下記銀行弊社口座へ2024年7月 末迄にお振り込み下さい。

静岡銀行 草薙支店

口座番号 普通口座 No. 0645922

口座名義 株式会社トコちゃんねる静岡

※振込手数料につきましては、貴社負担にてお願いいたします。

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	コピーカウント料 6/20 検針分		
年 月 日	令和 6年 7月 22日～ 令和 年 月 日	金 額	139,349 円

目 的	資料等のコピー
使 途	令和6年6月分 カウント料
政務活動・ 県政との 関 連 性	政務活動に関する資料作成

《領収書貼付枠》

13								
14								
15								
16								
17								
18								
19					06-07-22	BF	6月分 *139,349	RL)リコーラボラッツ
20								
21								
22								
23								
24								

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	139,349 円	100%	139,349 円

6-8

RICOH

発行日 2024年 7月27日
領収証No. BA2991

領収証

自民改革会議 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2024年 7月22日にお支払いいただきました代金の領収証を
お送りいたしますのでご確認ください。

領収種別	自振
金額	¥139,349

但し、商品代として

印紙税申告納
付につき大森
税務署承認済

(お問合わせ)

部 門 請求書お問い合わせ窓口

TEL 0120-138-970

リコージャパン株式会社
東京都大田区中馬込一丁目

※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。
※金額等を訂正したものは無効とします。
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。
※入金取消し等の連絡があった場合、本領収証は無効となります。

ご請求書
(兼 振替予定金額のお知らせ)

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

自民改革会議 様

№: 0001/0003

発行日 2024年06月20日 請求No. 24060115417

リコージャパン株式会社

登録番号: T1010001110829

お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口

吹田市江の木町34-5



620AKA1003795# 005946 0001/0003

6-8

お客様コード

下記の通りご請求申し上げます。

2024年06月20日締分 振替口座は右記の通りです。

今回ご請求金額(税込) 139,349 円

2024年07月22日に上記金額を振替させていただきます。

【お取引明細】

月日	商品名	伝票No. ご発注No.・備考	数量	単価	お買上金額 [税抜]	消費税金額
06.05	RICOH MP Pトナー イエロー C3503	765343 設置先: 自民改革会議	1	0	0	-
06.20	IMC3000 パフォーマンスチャージ	010001 06/10 シメ			3,900	-
06.20	IMC3000 パフォーマンスチャージ	010002 06/10 シメ			24,350	-
06.20	IMC3500 パフォーマンスチャージ	010003 06/10 シメ			19,356	-
06.20	IMC3500 パフォーマンスチャージ	010004 06/10 シメ			79,075	-
06.20	RICOH MP Pトナー マゼンタ C3503	330093 設置先: 自民改革会議	1	0	0	-
	お買上金額 合計	(税込 139,349)			126,681	12,661
		10%対象 (税込 139,349)			126,681	12,661

【お知らせ】

お問合せの際は、請求書右上の請求Noをお伝え下さい。お振込の場合は手数料ご負担をお願い致します。手数料不要の口座引落もご用意しております。

■サービス料金計算明細【控え】

<伝票No. 010001 >

・トナー込み契約です。

IMC3000

機番: 624150

モノカラー総出力
フルカラー総出力 ①
フルカラーコピー (①-②)
フルカラープリント ②

今回検針内容

6月10日

12,157 枚
7,659 枚
1,842 枚
5,817 枚

前回検針内容

5月10日

12,107 枚
7,644 枚
1,842 枚
5,802 枚

ご使用カウント

50 枚
15 枚
0 枚
15 枚

パフォーマンスチャージ

基本料金

合計(税抜き)

単価/金額

3,900円

カウント/月/率

1ヶ月

内訳金額

3,900円

3,900円

<伝票No. 010002 >

・トナー込み契約です。

設置先名: 自民改革会議

IMC3000

機番: 658066

モノカラー総出力
フルカラー総出力 ①
フルカラーコピー (①-②)
フルカラープリント ②

今回検針内容

6月10日

100,735 枚
17,047 枚
12,844 枚
4,203 枚

前回検針内容

5月10日

98,865 枚
15,690 枚
11,578 枚
4,112 枚

ご使用カウント

1,870 枚
1,357 枚
1,266 枚
91 枚

ご 請 求 書

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

自民改革会議 様

〒:0002/0003

発行日2024年06月20日 請求No. 24060115417

リコージャパン株式会社

登録番号:T1010001110829

お問合わせ 請求書お問い合わせ窓口

吹田市江の木町34-5



620AKA1003795 005947 0002/0003

6-8

TEL:0120-138-970 5010315 50100152

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください

お客様コード ()

	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
パフォーマンスチャージ			
モノカラー総出力		1,870カウント	
控除 1%の控除カウント		19カウント	
請求カウント		1,851カウント	
1 - 2000 /月	2.3円	1,851カウント	4,257円
フルカラーコピー		1,266カウント	
控除 1%の控除カウント		13カウント	
請求カウント		1,253カウント	
1 - 1000 /月	15.6円	1,000カウント	15,600円
1001 - 4000 /月	13.1円	253カウント	3,314円
フルカラープリント		91カウント	
控除 1%の控除カウント		1カウント	
請求カウント		90カウント	
1 - 1000 /月	13.1円	90カウント	1,179円
合計(税抜き)			24,350円

<伝票No. 010003 >

・トナー込み契約です。

設置先名:自民改革会議

IMC3500

機番:634882

モノカラー総出力		77,478 カウント	
フルカラー総出力 ①		44,507 カウント	
フルカラーコピー (①-②)		20,367 カウント	
フルカラープリント ②		24,140 カウント	

今回検針内容

6月10日

前回検針内容

5月10日

ご使用カウント

927 カウント
1,146 カウント
967 カウント
179 カウント

	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
パフォーマンスチャージ			
モノカラー総出力		927カウント	
控除 1%の控除カウント		10カウント	
請求カウント		917カウント	
1 - 2000 /月	2.3円	917カウント	2,109円
フルカラーコピー		967カウント	
控除 1%の控除カウント		10カウント	
請求カウント		957カウント	
1 - 1000 /月	15.6円	957カウント	14,929円
フルカラープリント		179カウント	
控除 1%の控除カウント		2カウント	
請求カウント		177カウント	
1 - 1000 /月	13.1円	177カウント	2,318円
合計(税抜き)			19,356円

<伝票No. 010004 >

・トナー込み契約です。

設置先名:自民改革会議

IMC3500

機番:634903

モノカラー総出力		120,445 カウント	
フルカラー総出力 ①		62,855 カウント	
フルカラーコピー (①-②)		46,505 カウント	
フルカラープリント ②		16,350 カウント	

今回検針内容

6月10日

前回検針内容

5月10日

ご使用カウント

1,362 カウント
5,947 カウント
5,574 カウント
373 カウント

ご 請 求 書

RICOH

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6 静岡県庁本館3F

自民改革会議 様

レージ:0003/0003

発行日2024年06月20日 請求No. 24060115417

リコージャパン株式会社

登録番号:T1010001110829

お問い合わせ 請求書お問い合わせ窓口

吹田市江の木町34-5



620AKA1003795 005948 0003/0003

6-8

TEL:0120-138-970 5010315 50100152

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください

お客様コード	単価/金額	カウント/月/率	内訳金額
パフォーマンスチャージ		1,362カウント	
モノカラー総出力		14カウント	
控除 1%の控除カウント		1,348カウント	
請求カウント		1,348カウント	3,100円
1 - 2000 /月	2.3円	5,574カウント	
フルカラーコピー		56カウント	
控除 1%の控除カウント		5,518カウント	
請求カウント		1,000カウント	15,600円
1 - 1000 /月	15.6円	3,000カウント	39,300円
1001 - 4000 /月	13.1円	1,518カウント	16,242円
4001 - 以上 /月	10.7円	373カウント	
フルカラープリント		4カウント	
控除 1%の控除カウント		369カウント	
請求カウント		369カウント	4,833円
1 - 1000 /月	13.1円		79,075円
合計(税抜き)			

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	電話料 4月分		
年 月 日	令和 6年 6月 28日～ 令和 年 月 日	金 額	8,922 円

目 的	_____
使 途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

※納付場所等は裏面を御覧下さい。

静岡県 納入通知書兼領収書 公

15

420-8601
静岡県静岡市葵区追手町
9-6

自民改革会議 代表 相坂 摂治
(電話料金) 様

年 度	令和 6年度	会計科目	会計 01款 14 項 07 目 02 節 08
収納機関 番 号	22000	納付番号	24000 01011 01000 15664
調定番号	2400437- 1	確認番号	061311 納付区分 315
金 額	8,922 円	納期限	令和 6年 6月28日

所属名 (連絡先) 経営管理部 総務課 電話:

ただし 県庁舎管理費負担金
NTT電話使用料 (令和 6年 4月分)

上記の金額を納期限までに納めてください。
令和 6年 6月14日

静岡県知事

指定
静岡県指定代理金融機関
収納代理

上記の金額を領収しました。

領収日付印

(印)

出納済

6. 6. 28

静岡銀行
県庁

ゆうちょ銀行・郵便局の窓口又はATMでお支払いの場合は、左側二枚をお出しください。

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	8,922 円	100%	8,922 円

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u> ・事務所費・人件費		
内容	事務用品購入料 6月分		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	15,890 円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
<<領収書貼付枠>> 15,560 円+330 円 (振込手数料) = 15,890 円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	15,890 円	/	15,890 円
		100%	

6-12

No. 45471.64145

領 収 証

電子領収書に
つき印紙不要

自民改革会議 様

金額	¥15,560
----	---------

係 印



但 文具代

上記金額正に領収致しました

日付 2024年6月28日

内 訳

<input type="checkbox"/>	現 金	円
<input type="checkbox"/>	小 切 手	円
<input type="checkbox"/>	手 形	円
<input checked="" type="checkbox"/>	振 込	円
<input type="checkbox"/>	相 殺	円

オフィス用品専門店

株式会社 島 津 文 堂

代表取締役 島 津 武 慶

静岡県藤枝市細路1丁目15-8

TEL (054) 6 3 5-1 3 0 5(代)

FAX (054) 6 3 5-1 3 0 9

承認内容確認<振込振替>

処理日時 2024年06月26日 14時20分57秒

6-12

■取引情報

取引ID	240626000199733
受付番号	0626003
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 06月28日
取引名	06月26日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	
------	--

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	藤枝駅支店 (166) 普通 0128539
受取人名	カシムラトウゴウ
登録名	榎島村膳文堂

■振込金額

入金金額	15,560円
振込手数料	330円
引落合計金額	15,890円

■依頼者情報

依頼者	
依頼日	2024年06月26日

■承認者情報

承認者	
承認期限	2024年06月28日
コメント	文房具 (R6. 6/20 切分) ¥15,560

振込依頼は 6月28日扱いです。

smartoffice 請求明細書

900231 1/1

〒420-0853

静岡県静岡市葵区追手町9-6

自民改革会議

株式会社 島村騰文堂

登録番号 T6080001016445
〒426-0061

6-12

静岡県藤枝市田沼1丁目15番8号

御中

TEL: 054-635-1305
FAX: 054-635-1309

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

当月ご請求金額 15,560 円

軽減税率(8%)対象商品は商品名の頭に「※」がつきます。

月日	伝票番号	注文 コード	商品名	税率	数量	単価 (税抜き)	金額 (税抜き)	行コメント
24/05/22	44711336	261821	目かくし用テープ 6巻パック MK6-8 スリーエム	10	1	3,755	3,755	
		367907	録画DVR10枚VHR12JPP10 Verba	10	1	930	930	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	4,685	
24/06/05	44747032	856999	再生紙クラフトパッカー ホ158 A4(10枚) 管公工業	10	1	1,127	1,127	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	1,127	
24/06/05	44747033	325374	コピーペーパー高白色 A4 5000枚 A040J スマートバ	10	1	3,892	3,892	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	3,892	
24/06/05	44747136	260017	コピーペーパー高白色 A3 2500枚 A038J スマートバ	10	1	4,442	4,442	
			伝票コメント: 担当者: 自民改革会議 様			伝票計	4,442	
			商品合計(税抜)			14,146円		
			総合計(税抜)			14,146円		
			総合計(税込)			15,560円		
			【税率 8%対象			0円	(内消費税	0円))
			【税率 10%対象			15,560円	(内消費税	1,414円))
			【税率 0%対象			0円	(内消費税	0円))

smartofficeのご利用ありがとうございました。

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	令和5年度労働保険 事業主負担分		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	90,431 円

目的	_____
使途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____
《領収書貼付枠》	

納付書・領収証書

労働保険 国庫金

※取扱庁名 静岡労働局 ※取扱庁番号 00075420 労働保険特別会計 0847 厚生労働省 6118 ※令和 06 年度

労働保険番号	都道府県	所管	管轄	基幹番号	枝番号	※CD	※証券受領
						1	全部 一部

翌年度5月1日以降 現年度歳入組入

※会計年度(元号:令和は9) ※徴定年度(元号:令和は9)

9号-06年度 9号-06年度

内	労働保険料	+	億	千	百	+	万	千	百	+	円
							1	3	3	6	25
訳	一般拠出金	+	億	千	百	+	万	千	百	+	円
											144
	納付額(合計額)	+	億	千	百	+	万	千	百	+	円
							1	3	3	7	69

納付の目的

1. 令和 年度 期 (全期又は1期)

2. 令和 年度 確定

※収納区分 ※認決区分

※内証券受領

(住所) 〒420-8601 静岡市 葵区 追手町 9-50

(氏名) 自民改革会議 代表 増田 享大 殿

納付額(合計額) 133769 円

あて先 〒420-8639 静岡市葵区追手町9-50 静岡地方合同庁舎 静岡労働局

労働保険特別会計歳入徴収官

上記の合計額を領収しました。 領収日付等

(11) 出納済 6.6.28 静岡銀行 県庁 (納付者渡し)

納付の場所 日本銀行(本店・支店・代理店又は歳入代理店)、所轄都道府県労働局、所轄労働基準監督署

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a) 90,431 円	案分率(b) 100%	政務活動費支出額(a×b) 90,431 円
-----------------	----------------------	----------------	---------------------------

自民改革会議 労働保険申告 計算書

6-13

黄色の部分を入力してください

★ 令和5年度 確定保険料

確定基礎賃金 7,223,000

《確定基礎賃金》	(算定額)	(確定保険料)		(確定額)	(申告額)	(過不足)
労働保険分	7,223,000	18.5	1,000.0	133,625	135,993	2,368
労災保険分	7,223,000	3.0	1,000.0	21,669	22,053	384
雇用保険分	7,223,000	15.5	1,000.0	111,956	113,940	1,984
(雇保事業主負担金)	111,956	9.5	15.5	68,618	69,834	1,216
(雇保被保険者負担金)	111,956	6.0	15.5	43,338	44,106	768

☆ 令和6度 概算保険料

概算基礎賃金 7,351,000

	基本給	調整手当	月数	交通費	月数	合計
	250,000	0	15.5	7,980	12	3,970,760
	215,000	0	15.5	4,000	12	3,380,500

《概算基礎賃金》	(見込額)	(保険料率)		(概算保険料)
労働保険分	7,351,000	18.5	1000	135,993
労災保険分	7,351,000	3	1000	22,053
雇用保険分	7,351,000	15.5	1000	113,940
(雇保事業主負担金)	7,351,000	9.5	1000	69,834
(雇保被保険者負担金)	7,351,000	6	1000	44,106

◎ 納付額

(今年度概算保険料)	(一般拠出金)	(前年度分過不足額)	合計
135,993	144	2,368	133,769

	労災(概)	労災(確)	雇保(概)	雇保(確)	一般拠出金	合計
事業主負担金	22,053	384	69,834	1,216	144	90,431
被保険者負担金	0	0	44,106	768	0	43,338

(預り金3月度残)	(立替金3月度残)	(差額)
45,010	43,344	1,666

(被保険者負担金)	(差額)	(今年度立替金)
43,338	1,666	41,672

◎ 雇用保険 差額内訳

(預り金3月度残)	(立替金3月度残)	(差額)
45,010	43,344	1,666

令和 6年 6月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 所属

6-14

支給日 令和 6年 6月28日

受領印

勤 怠		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	20.00	基本給(月給)	250,000	健康保険料	12,805	年末調整還付	0
				介護保険料	2,080	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	7,980	厚生年金保険	23,790		
		前月修正	0	社保料調整	0	合 計	0
				雇用保険料	1,548		
				所得税	0	差引支給額	217,757
				住民税	0		
						振込支給額	
				(減税前税額)	5,130		
				(定額減税額)	5,130	合 計	217,757
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	7,683
						特定保険料	5,122
						社会保険料計	40,223
		合 計	257,980	合 計	40,223		

税 額 表	甲欄
扶養人数	0

令和 6年 6月分給与 明細書

自民改革会議

氏名 所属

支給日 令和 6年 6月28日

受領印

勤 怠		支 給		控 除		そ の 他	
所定就労日	20.00	基本給(月給)	215,000	健康保険料	10,835	年末調整還付	0
				介護保険料	1,760	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	3,600	厚生年金保険	20,130		
		前月修正	0	社保料調整	0	合 計	0
				雇用保険料	1,312		
				所得税	0	差引支給額	184,563
				住民税	0		
						振込支給額	
				(減税前税額)	4,050		
				(定額減税額)	4,050	合 計	184,563
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	6,501
						特定保険料	4,334
						社会保険料計	34,037
		合 計	218,600	合 計	34,037		

税 額 表	甲欄
扶養人数	0

交通費：18日×200円

R6夏期賞与

明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

6-15

支給日 令和 6年 6月28日

受領印

勤 務 意		支 給		控 除		そ の 他	
		賞与	437,500	健康保険料	21,522		
				介護保険料	3,496		
				厚生年金保険	39,985		
				雇用保険料	2,625	合 計	0
				所得税	0	差引支給額	369,872
				(減税前税額)	15,105	振 込 支 給 額	
				(定額減税額)	15,105	振込支給1	369,872
						合 計	369,872
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	12,913
						特定保険料	8,609
税 額 表	甲欄			合 計	67,628		
扶養人数	0	合 計	437,500				

R6夏期賞与

明細書

自民改革会議

氏名 様
所属

支給日 令和 6年 6月28日

受領印

勤 務 意		支 給		控 除		そ の 他	
		賞与	376,250	健康保険料	18,518		
				介護保険料	3,008		
				厚生年金保険	34,404		
				雇用保険料	2,257	合 計	0
				所得税	0	差引支給額	318,063
				(減税前税額)	12,989	振 込 支 給 額	
				(定額減税額)	12,989	振込支給1	318,063
						合 計	318,063
						現金支給額	0
						現物支給額	0
						基本保険料	11,111
						特定保険料	7,407
税 額 表	甲欄			合 計	58,187		
扶養人数	0	合 計	376,250				

@813,750

整理番号 6-16

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ 人件費		
内容	社会保険料事業主負担分 5月分		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	73,128 円

目的	_____
使 途	_____
政務活動・ 県政との 関連性	_____

《領収書貼付枠》

納入告知書 納付書*領収証書

国庫金 厚生保険

年度 年金特別会計 内閣府及び厚生労働省 取扱庁番号 取扱庁名
 6 0343 6375 00064145 厚生労働省年金局(静岡)



納付年月 令和 6年 5月分

納付期限 令和 6年 7月 1日

健康 勘 定
健康 保 険 料
54960 円

厚生 年 金 勘 定
厚生 年 金 保 険 料
87840 円

子ども・子育て支援勘定
子ども・子育て拠出金
1728 円

納付目的
健康保険料
厚生年金保険料
子ども子育て拠出金
令和 6年度

事業所整理記号 事業所番号 うち証券受領
 収納機関番号 納付番号 確認番号
 00500 1224390100005033367192

証券受領
全 部 一 部

合 計 額
千 百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円
 ￥ 1 4 4 5 2 8

内閣府及び厚生労働省所管 年金特別会計

納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店又は日本年金機構
 静岡 年金事務所
 延滞金の 期限内に完納されなかったときは、延滞金の納付を要します。
 計算方法 (健康保険法第181条、同法附則第9条、厚生年金保険法第87条、
 同法附則第17条の14、子ども・子育て支援法第71条)
 弁済の充当の順序は、元本に充て、次いで延滞金に充てる。
 歳入徴収官 厚生労働省年金局事業管理課長

420-8601 静岡市 葵区 追手町 9-6
 自民改革会議 様

上記の合計額を領収しました。
 (領収書付箋)
 出納済
 6. 6. 28
 静岡銀行 県庁
 (納付者渡し)

翌年度5月1日以降現年度歳入組入

年金事務所の窓口以外で、日本年金機構の職員がこの領収証書により領収することはありません。
 この納入告知書(納付書)はPay-easy(ペイジー)対応のATM、インターネットバンキング等を利用して納付することができます。

案分の理由 全て政務活動	領収書金額(a) 73,128 円	案分率(b) / 100%	政務活動費支出額(a×b) 73,128 円
-----------------	----------------------	------------------	---------------------------

令和 6年 5月分給与

明細書

自民改革会議

氏名
所属

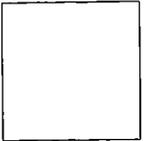


様

6-16

支給日 令和 6年 5月31日

受領印



勤		支		控		除		そ の 他	
所定就労日	21.00	基本給(月給)	250,000	健康保険料	12,805	年末調整還付	0	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	7,980	介護保険料	2,080				
		前月修正	0	厚生年金保険	23,790				
				社保料調整	0				
				雇用保険料	1,548	合計	0		
				所得税	5,130	差引支給額	201,727		
				住民税	10,900				
						振込支給額			
						合計	201,727		
						現金支給額	0		
						現物支給額	0		
						基本保険料	7,683		
						特定保険料	5,122		
						社会保険料計	40,223		
		合計	257,980	合計	56,253				

税額表	甲欄
扶養人数	0

38,675

令和 6年 5月分給与

明細書

自民改革会議

氏名
所属



様

支給日 令和 6年 5月31日

受領印



勤		支		控		除		そ の 他	
所定就労日	21.00	基本給(月給)	215,000	健康保険料	10,835	年末調整還付	0	年末調整徴収	0
		非課税通勤費	4,200	介護保険料	1,760				
		前月修正	0	厚生年金保険	20,130				
				社保料調整	0				
				雇用保険料	1,315	合計	0		
				所得税	4,050	差引支給額	176,310		
				住民税	4,800				
						振込支給額			
						合計	176,310		
						現金支給額	0		
						現物支給額	0		
						基本保険料	6,501		
						特定保険料	4,334		
						社会保険料計	34,040		
		合計	219,200	合計	42,890				

税額表	甲欄
扶養人数	0

32,725

@ 71,400

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議 ・ 事務局)

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	会派視察 東海村・福島第一原子力発電所 6月5日～6日 11名分		
年月日	令和6年 6月 28日 ~ 令和 年 月 日	金額	923,000円

目的	報告書参照
使途	視察代
政務活動・ 県政との 関連性	参加県議各県外調査概要書 参照
<<領収書貼付枠>> 922,670円 + 振込手数料 330円 = 923,000円	

案分の理由	領収書金額(a)	案分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動	923,000円	/	923,000円
		100%	

処理日時 2024年06月26日 14時24分54秒

6-17

■取引情報

取引ID	240626000222035
受付番号	0626004
取引種別	振込振替
振込指定日	指定日 06月28日
取引名	06月26日作成分
振込メッセージ	-

■振込元情報

支払口座	[REDACTED]
------	------------

■振込先口座

振込先金融機関	静岡銀行 (0149)
振込先口座	袋井支店 (325) 普通 0218052
受取人名	インコウツウカ
登録名	遠州鉄道(株)

■振込金額

入金金額	922,670円
税込手数料	330円
引落合計金額	923,000円

■依頼者情報

依頼者	[REDACTED]
依頼日	2024年06月26日

■承認者情報

承認者	[REDACTED]
承認期限	2024年06月28日
承認日時	2024年06月26日 14時24分
コメント	会派視察(東海村、福島第一原発6/5~6 11名)

振込依頼を受けました。
振込依頼は 6月28日扱いです。

請求書

6-19

発行日 2024年06月24日



遠州鉄道株式会社
旅行



自民改革会議 様

中遠旅行営業所
〒438-0016 磐田市岩井2190-1

TEL 0538-31-5511 担当者
FAX 0538-31-5517 責任者
登録番号 T5080401000702

弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、お支払い下さいますようお願い致します。

合計金額	¥922,670-
------	-----------

(消費税内訳) 明細別紙
10%対象 ¥922,670 (内税 ¥83,879)

(お支払いは銀行振込にてお願いいたします)

《取引銀行》

静岡銀行 袋井支店 (普) 218052 《口座名》遠州鉄道(株)

- ★御入金(お振り込み)は7月31日までにお願い申し上げます。
- ★お振り込みは請求書宛名にてお願い申し上げます。
- ★振込手数料は、貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

6-17

自民改革会議会派視察 6月5日～6日

個別支払い →

		6月5日(水)	宿泊	6月6日(木)	往路チケット	復路チケット
1	土屋源由	参加	喫煙	参加	三島→東京	東京→三島
2	藤曲敬宏	参加	禁煙	参加	熱海→東京	東京→熱海
3	木内 満	参加	禁煙	参加	新富士→東京	東京→新富士
4	江間治人	参加	禁煙	参加	掛川→東京	東京→掛川
5	岩田徹也		禁煙	参加	品川→いわき	東京→三島
6	大石健司		禁煙	参加	品川→いわき	東京→静岡
7	杉本好重		禁煙	参加	品川→いわき	東京→浜松
8	小沼秀朗		禁煙	参加	品川→いわき	東京→掛川
9	伊藤謙一		禁煙(夕食なし)	参加	掛川→いわき	東京→掛川
10	伊丹雅治		禁煙(夕食なし)	参加	東京→いわき	東京→三島
11	望月香世子		禁煙	参加	品川→いわき	東京→新富士
12	河原崎全		禁煙(夕食なし)	参加	掛川→いわき	東京→掛川

ご旅行日程表

6-17

①

発行日 令和6年5月31日

自民改革会議

様



遠州鉄道株式会社 旅行営業課

ご旅行日 2024年6月5日(水)～6月6日(木) 1泊2日

行先 (タイトル) 東海第二発電所・福島第一原子力発電所視察

中遠旅行営業所

〒438-0016 磐田市岩井2190-1
TEL0538-31-5511 FAX0538-31-5517

担当

当日の連絡先

2024年6月5日(水)

浜松駅 ===<こだま700号>=== 掛川駅・静岡駅・新富士駅・三島駅・熱海駅 === 東京駅
7:30 発 7:45 8:06 8:22 8:36 8:44 9:30 着

… 鍛冶橋駐車場 ——— 宝町ランプ ===<首都高速・常磐道>=== 那珂IC ——— 東海駅周辺(昼食)
9:50 発 12:00~12:40
※松臣 東海

——— 日本原子力発電所棟 東海第二発電所【使用済燃料乾式貯蔵施設視察】 ——— 日立南太田IC ==
13:00~16:00

<常磐道> == いわき中央IC ——— いわき市内(泊) 夕食 ※割烹料理 正月荘
17:30 着 18:30 頃~
夕食場所 いわき市平大町33 TEL 0246-23-3104 いわき駅から車で4分

2024年6月6日(木)

ホテル ——— いわき中央IC ==<常磐道>== 大熊IC ——— 東京電力HD棟 福島第一原子力発電所
7:45 発 9:00~12:50

【廃炉現場・処理水現場視察】・会議室にて(弁当昼食) ——— ならばスマートIC ==<常磐道・首都高速>== 箱崎ランプ
13:30 発

——— 東京駅 ===<こだま745>=== 熱海駅・三島駅・新富士駅・静岡駅・掛川駅 === 浜松駅
17:00 頃/17:27 発 18:10 18:17 18:31 18:47 19:06 19:19 着

いわきプリンスホテル

〒970-8026 福島県いわき市平尾子町 2-12 TEL: 0246-21-6111 FAX: 0246-22-5522

・ 常磐道「いわき中央インター」から約10分 ・ JR常磐線「いわき駅」南口よりタクシー約7分

・ JR常磐線「いわき駅」南口より徒歩約19分

自民改革会議 電力関連施設視察報告書（一日目）

- 1 日時 2024年6月5日（水）13:00～16:00
- 2 場所 日本原電 東海・東海第二発電所
- 3 参加者 土屋源由県議、木内満県議、江間治人県議、藤曲敬宏県議（記）
- 4 説明者 日本原電(株)東海事業本部
東海・東海第二発電所 [REDACTED] 総務室渉外・報道 G [REDACTED]
東海発電所 [REDACTED]

5 視察内容

- (1) 東海発電所廃止措置工事現場
- (2) 東海第二発電所安全性向上対策工事現場
- (3) 使用済燃料乾式貯蔵設備

6 所感

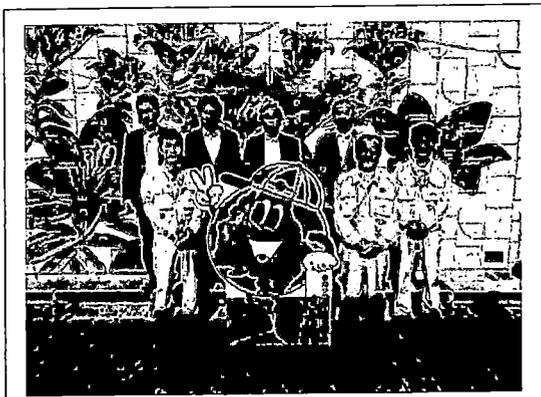
今回の視察現場については、静岡県御前崎市にある浜岡原子力発電所についても同様の工事や建設計画を行っていることから、非常に関心を持って視察に取り組むことができた。

廃止措置工事に伴い発生する低レベル放射性廃棄物のうち L3 廃棄物については、東海・東海発電所では敷地内に埋設予定地が確保できているもの、L1・L2 廃棄物の処分方法が決まっておらず、浜岡原子力発電所では、L3 廃棄物の処分方法についても決まっていない。この放射性廃棄物の処分場所に関しては、全国的な問題であり、事業者だけの問題ではなく、国の関与も必要であると課題を認識することができた。

また、現在、浜岡原子力発電所で計画している乾式貯蔵施設についても、今回の視察施設と同様な施設であるために、耐震関係、保存するキャスク構造、電源が必要でない空冷設備等について、確実に保管・管理されることを確認した。

今後、浜岡原子力発電の稼働により問題となる使用済核燃料についても、一時的ではあるが、乾式貯蔵施設への燃料保管により問題がクリアできると認識した。

今回の視察において、エネルギーが抱える課題をしっかりと認識できたことから、今後の活動において事業者とともに改題を解決できるように取り組んでいきたい。



以上

自民改革会議 電力関連施設視察報告書（二日目）

- 1 日時 2024年6月7日(木) 9:00~12:00
- 2 場所
東京電力ホールディングス株式会社廃炉コミュニケーションセンター
福島第一原子力発電所
- 3 参加者 江間治人 藤曲敬宏 木内 満 杉本好重 伊丹雅治 望月香世子
小沼秀朗 大石健司 岩田徹也 河原崎全 伊藤謙一
- 4 説明者
福島第一廃炉推進カンパニー廃炉コミュニケーションセンター
視察コミュニケーショングループ 課長 ████████ 様ほか三名
- 5 視察内容
(1) 福島第一廃炉推進カンパニー廃炉コミュニケーションセンターにおける廃炉進捗状況の説明
(2) 福島第一原子力発電所内において廃炉現場・処理水処理現場の視察
- 6 概要
 - 福島第一廃炉推進カンパニーは、廃炉・汚染水対策の責任と権限の明確化や、意思決定の迅速化などをさらに進めるため、2014年4月に設立されました。
本視察では、主に福島第一原発の廃炉状況（使用済み燃料の取り出し・燃料デブリの取り出しに向けた作業）や汚染水・処理水に関する事、廃棄物の補完に関する事、また周辺の現状等を視察して参りました。事故を起こした原子力発電所の廃炉は、事例が少ない事から一般的な廃炉と比べて多くの課題を感じる事となりました。
 - 廃炉の状況に関して、1号機から6号機の廃炉の状況や今後の予定は以下となります。
1号機・福島第一原発事故の際、建屋が水素爆発により崩壊した。今後、燃料の取り出し作業を2027年~2028年に予定しており、その際に建屋が崩壊している為にそのまま撤去作業をするとダストが飛散する恐れがある為、現在は飛散防止の大型カバーの設置を本年行う予定になっています。
2号機・2号機に関しては、水素爆発を免れており、建屋自体は現存している。燃料の取り出しは2024年~2026年を予定している。また、燃料デブリの取り出しを試験的に今後予定しています。燃料デブリとは、高音となった核燃料が溶けて周辺の金属材料と一緒に冷えて固まったものです。2018年の調査により、燃料デブリを2号機内に確認し、2019年には掴んで動かせることがわかっています。今後はロボットアームを使用し、試験的に取り出す準備を行っています。
3号機~6号機・2031年以内に燃料の取り出しを終える事を予定しています。3号機と4号機は既に燃料の取り出しができています。
 - 汚染水及び処理水に関して、1号機から3号機の燃料デブリを安定させる為に常に水を循環させて冷やし続けています。（循環注水冷却）

その水と、建屋に流れ込む地下水が混ざることによって汚染水が発生します。汚染水に関して、3つのセシウム吸着装置にてセシウムとストロンチウムを除去し、淡水化装置を経て、多核種除去設備（ALPS）にて処理し、ALPS 処理水としてタンクにて保存されています。

●汚染水は2023年の平均として約80m³/日が発生しており、以下の3つの方針に基づき汚染水対策をしています。

方針1、汚染源を取り除く

多核種除去設備（ALPS）等の浄化設備で汚染水の処理を行なっている。

方針2、汚染源に水を近づけない

地下水の汲み上げや陸側遮水壁の設置などにより、建屋への地下水の流入を抑えている。

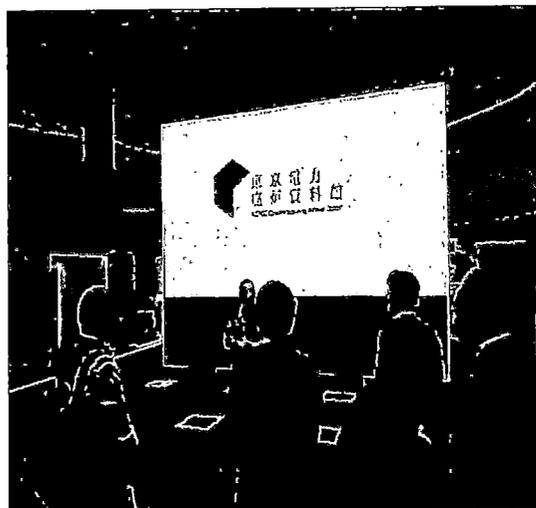
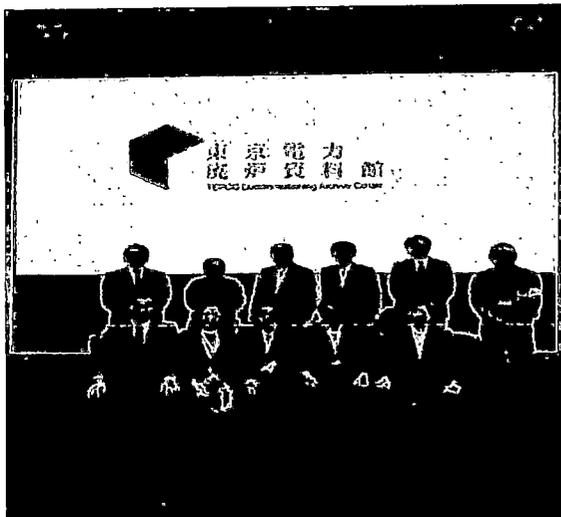
方針3、汚染水を漏らさない

建屋の海側に鋼鉄製の遮水壁を設置する等の取り組みにより、汚染水が海への漏えいする事を防いでいる。

●2023年8月24日、ALPS 処理水の海洋放出を開始しました。処理水を海洋放出する際には、トリチウム以外の放射性物質の濃度が国の基準を満たすまで再浄化処理を行い、更にトリチウムの規制基準を十分に満たすよう海水で希釈をし、海底トンネルで岸から1km先に放出しています。

●放射性固体廃棄物の管理として、今後10年程度の発生予測を踏まえ、構内で焼却・減容・保管管理に必要な施設や設備の建設を行なっている。これにより、発生量を予測量よりも3分の1に圧縮できる見通しです。

●福島第一原発の所在地である大熊町は事故前に11,000人の人口が、現在約800名の人口になっており、今は人口3,000人を目指している。津波や原発事故でダメージを受けた当地は今も風評被害やコロナによる影響で厳しい状態である。この廃炉コミュニケーションセンターは2019年から視察受け入れをし、昨年は18,000人に視察された。また、構内での作業員は約4,500人もの方が働いている。廃炉に関する費用は年間で約2,000億円ほど掛かり、この費用は東京電力だけで賄えず、原子力損害賠償・廃炉等支援機構から廃炉費用を借りている状況である。



県外調査概要書

令和6年6月6日

会派名・議員氏名 自民改革会議 藤曲敬宏

<p>目的</p>	<p>電力関連施設視察</p>
<p>年月日</p>	<p>2024年6月5日(水)から6月6日(木)</p>
<p>場所</p>	<p>日本原電 東海・東海第二発電所及び福島第一原子力発電所</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 熱海→東京駅(新幹線)→東海村(バス)→宿泊→福島第一原発(バス) →東京駅→熱海(新幹線)</p> <p>2 対応者 6月5日 日本原電(株)東海事業本部 東海・東海第二発電所 [REDACTED] 総務室渉外・報道 G [REDACTED] 東海発電所 [REDACTED] 6月6日 福島第一廃炉推進カンパニー廃炉コミュニケーションセンタ ー 視察コミュニケーショングループ 課長 [REDACTED] 様ほか三名</p> <p>3 聴取内容 別紙参照</p> <p>4 県政への反映 日本原電 東海・東海第二発電所については、静岡県御前崎市にある浜岡原子力発電所についても同様の廃炉工事や乾式貯蔵庫の建設計画を行っていることから、その進捗スピードや規模について調査研究を行った。何千人という作業員がそれぞれの担当部署について長年にわたって廃炉作業を続けている現状を見て、浜岡原発も再始動もそうだが、地域においては廃炉作業だけでも事業として何十年も労力と費用が掛かる気の遠くなるような時間軸の行程であることは実感できた。また乾式貯蔵所においては、使用済み燃料棒をすぐに乾式貯蔵所に移動することは難しく、一旦期間水冷式で保管ののちに乾式の空冷貯蔵が可能になるという手順がよくわかりました。浜岡原発の今後の施設整備についても理解が深まりました。 2日目の福島第一原発の視察は、震災後の第一号機、二号機、三号機、四号</p>

様式第 2 号

	<p>機、五号機、六号機とそれぞれの被災状況に応じたの廃炉作業の進捗状況が緊張感のある現場での視察により、理解できました。また処理水の排出作業の安全性についても、理解を深めるとともに風評被害をなくし正しく理解することが国民としての責任であると感じました。また将来にわたり原子力発電の安全性を確保するためにも原発に関する技術が失われることなく、再稼働に向けて努力する必要性を認識しました。また廃炉に向けて、今後気の遠くなるような行程に対して東京電力の取り組む姿勢に、事故を起こした企業としての責任感を感じる事が出来ました。非常に有意義な視察となった。</p>
--	--

県 外 調 査 概 要 書

令和 6 年 7 月 29 日

会派名・議員氏名 自民改革会議 木内満

目 的	東海第二発電所・福島第一原子力発電所視察
年 月 日	令和 6 年 6 月 5 日～令和 6 年 6 月 6 日
場 所	東海第二発電所・福島第一原子力発電所
内 容	<p>1 行程 日程表を参照</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容 2～3 は会派視察報告書を参照。</p> <p>4 県政への反映</p> <p>・東海原発の廃炉作業の様子を視察した。日本で最初の原子力発電施設の遺構から原子力技術の発展を窺い知ることができる。本県でも今後浜岡原子力発電所の廃炉作業が行われるが、そのプロセスなどについて学ぶことができた。</p> <p>・東海原発の乾式キャスクでは使用済み核燃料で燃料プールから出せる状態になったものを保管している。空気の循環さえあれば安定的かつ安全に保管できる技術を視察し、使用済み燃料プールの利用率が高まっている浜岡原子力発電所の今後の再稼働に向けた判断に対して必要な知見が得られた。・福島第一原子力発電所の廃炉資料館及び、原子力発電所構内の現状を視察した。原子力災害が地域に与える影響とその復興・廃炉に向けたプロセスをつぶさに見ることができ、浜岡原子力発電所の再稼働に関する判断に対して必要な知見が得られた。</p> <p>・福島第一原子力発電所の ALPS 処理水の処理過程と海洋放出の状況について現状を視察した。ALPS 処理水は環境基準を遵守しながら行われており、風評以外対策の重要性を痛感した。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<h2>県外調査概要書</h2>	
<p>令和6年6月6日</p>	
<p>会派名・議員氏名 自民改革会議・伊丹雅治</p>	
目 的	福島第一原発視察
年 月 日	令和6年6月5日～令和6年6月6日
場 所	福島第一原発
内 容	<p>1 行程 東京駅ーいわき駅ー福島第一原発 (JR) (バス)</p> <p>2 対応者</p> <p>3 聴取内容 2～3 に関しては、別紙「福島第一原子力発電所視察報告書」(自民改革会議提出)を参照。</p> <p>4 県政への反映 現地での復旧作業の進展に感銘を受ける一方、多くの未解決の課題が残っていることを痛感 しました。この視察で得た教訓を静岡県の防災対策に反映させることが重要です。福島を経験を 踏まえ、静岡県内の防災体制をさらに強化し、災害に対する備えを万全にする必要があります。 また、被災地の再生には長期的な支援が不可欠です。県民の安全と安心を最優先に考え、福島 の教訓を生かして、静岡県の未来を守るために全力で取り組み、県民が安心して暮らせる環境 を整えるために尽力していきます。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和6年6月6日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議・岩田徹也</p>	
目的	福島第一原子力発電所視察
年月日	令和6年6月5日～令和6年6月6日（1泊2日）
場所	茨城県那賀郡、福島県大熊町
内容	<p>1 行程</p> <p>6月5日（水） 至フィリピン視察→羽田空港着→電車にて移動→福島県いわき市に合流 福島県いわき市内宿泊</p> <p>6月6日（木） 電車にて移動→東京電力HD（株）福島第一原子力発電所【廃炉現場・処理水現場視察】 →車にて移動→箱崎ランプ→東京駅→県内各駅</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容 1～3に関しては、別紙 「福島第一原子力発電所視察報告書」（自民改革会議提出）を参照。</p> <p>4 県政への反映 福島第一廃炉推進カンパニー廃炉コミュニケーションセンターにて主に福島第一原発の廃炉状況（使用済み燃料の取り出し・燃料デブリの取り出しに向けた作業）の説明を受け、福島第一原子力発電所内においては汚染水・処理水、廃棄物の補完等について説明を受けた。事故を起こした原子力発電所の廃炉は、事例が少ない事から一般的な廃炉と比べて多くの課題が残されている。原子力発電所を保有する県として、県民の皆様に安心していただけるよう安全な運転を目指す上で、現場で確認した技術や課題、事業者等から聴取した意見を基に政策に活かす。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和6年6月6日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議・望月香世子</p>	
目 的	県外原子力発電所の視察
年 月 日	令和6年6月5日～6月6日
場 所	福島第一原子力発電所（福島県大熊町）
内 容	<p>1 行程 羽田空港より品川駅（新幹線）→品川駅よりいわき駅（電車）→バスにて現地視察 →東京駅（バス） →各駅</p> <p>2 対応者</p> <p>3 聴取内容 2～3については別紙、自民改革会議「電力関連施設視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映 福島第一原子力発電所で事故当時の状況から現在の廃炉状況までを視察した。廃炉コミュニケーションセンターには受け入れ開始後多くの人が視察に訪れており、関心の高さが伺える。事故後多くの影響を残し、被災地支援については長期的取り組みが必要である。 再生可能エネルギーとともに必要とされる原子力発電であるが、県民の不安を払拭し安心して暮らせる環境を整えるよう、安全対策については過去の教訓をもとに万全を期して取り組まなければならない。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和6年6月30日

会派名・議員氏名 自民改革会議・大石健司

<p>目的</p>	<p>(1) 福島第一廃炉推進カンパニー廃炉コミュニケーションセンターにおける廃炉進捗状況の説明</p> <p>(2) 福島第一原子力発電所内において廃炉現場・処理水処理現場の視察</p>
<p>年月日</p>	<p>2024年6月6日(木) 9:00~12:00</p>
<p>場所</p>	<p>東京電力ホールディングス株式会社廃炉コミュニケーションセンター</p> <p>福島第一原子力発電所</p>
<p>内容</p>	<p>1 行程 ※フュルコン視察帰国後、羽田羽直行 別紙『自民改革会議 電力関連施設視察報告書 (二日目)』参照</p> <p>2 応対者 別紙『自民改革会議 電力関連施設視察報告書 (二日目)』参照</p> <p>3 聴取内容 別紙『自民改革会議 電力関連施設視察報告書 (二日目)』参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>2011年3月11日の東日本大震災で、3つの原子炉が、同時にメルトダウンするという世界最悪レベルの事故を起こした福島第一原子力発電所を初めて視察した。東京電力HDと福島第一廃炉推進カンパニーが進めている廃炉作業やALPS(=多核種除去設備)処理水の海洋放出に向けた安全確保の取り組み等を直接見学した。</p> <p>原子力発電所の安全対策や課題、原子力規制委員会との意見交換、そして将来的な再稼働に向けた問題点を検証し、13年間停止中の御前崎市の浜岡原発の現状と照らし合わせて、将来的な再稼働に向けた課題や条件の整理に繋げる。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p style="text-align: right;">令和 6 年 7 月 1 日</p> <p style="text-align: right;">会派名 自民改革会議 議員氏名 江間 治人</p>	
目 的	<p>浜岡原子力発電所の 1 号機 2 号機廃炉作業の状況を理解するために、茨城県東海村、福島県福島第一発電所の廃炉作業を視察する</p>
年 月 日	<p>令和 6 年 6 月 5 日～令和 6 年 6 月 6 日</p>
場 所	<p>茨城県東海村原子力発電所、福島県福島第一原子力発電所</p>
内 容	<p>1 行程</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>上記 1～3 に関しては、別紙「自民改革会議 電力関連施設視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映</p> <p>今回は、茨城県東海村の原子力発電所廃炉作業状況と東日本大震災時の福島第一原子力発電所の事故状況とその後の廃炉処理、そして処理水の状況を視察した。</p> <p>使用済み核燃料や燃料デブリの取り出し状況や高レベル放射性廃棄物の保管など、事故後の廃炉は前例がなく、多くの課題があることを知った。また、2023 年 8 月から開始した ALPS 処理水の海洋放出については、基準を満たすための再浄化処理を行い海底トンネルで岸から 1 km 先に放出しているが、安全性の確保と地元の理解を最優先しているとの事。これらを浜岡原発 30 キロ圏内の地区の避難計画策定等、静岡県政危機管理政策に役立てたいと考える。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p style="text-align: right;">令和6年6月30日</p> <p style="text-align: center;">会派名・議員氏名 自民改革会議・杉本好重</p>	
目 的	<p>東日本震災において重大な原子力事故を引き起こした福島第一原子力発電所の、廃炉に向けた取組と処理水処理の現場視察・調査し、本県における原子力発電とエネルギー政策と対策に反映させる。</p>
年 月 日	<p>令和6年6月5日 ～ 6月6日 (1泊2日)</p>
場 所	<p>福島県双葉郡富岡町、大熊町、双葉町</p>
内 容	<p>1 行程 ※7月1日視察帰国後、羽田に直行</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p style="padding-left: 20px;">1～3に関しては、別紙「自民改革会議 電力関連施設視察調査報告書」を参照</p> <p>4 県政への反映</p> <p>福島原発事故は日本人にとり決して忘れてはならない重大事故である。最初に訪問した東京電力廃炉資料館で、福島第一廃炉推進カンパニーが行ってきたこれまでの取組、これからも続く作業の全容を知ることになったが、一日5000人の作業員が厳重に安全管理された環境で地道な作業を続けていることに、この先ただひたすら何十年もかかる廃炉に向けた作業とかかる費用に気が遠くなる思いだ。この事故により周辺住民のみならず被災した多くの人々の人生を変えてしまったことに東京電力の責任は未永く続く。二度とこのような事故が起こることを願うのはもちろんだが、浜岡原子力発電所を有する本県にとり、再稼働に前提となる数々に課題を丁寧に解決しなければならない。福島の実験を生かし、様々な安全対策を進めているのは承知しているが、更なる地道な努力と進むことを期待したい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

<p>県外調査概要書</p> <p>令和6年6月24日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議・小沼秀朗</p>	
目 的	<p>東京電力ホールディングス株式会社廃炉コミュニケーションセンターと福島第一原子力発電所を視察し、静岡県御前崎市にある浜岡原子力発電所において、同様に行われている工事や建設計画との関連する内容を調査研究した。調査研究した結果を今後の静岡県の原子力発電施策に繋げていくことを今回の県外調査における目的とする。</p>
年 月 日	<p>2024年6月6日(木) (6月5日は前泊)</p>
場 所	<p>東京電力ホールディングス株式会社廃炉コミュニケーションセンター</p> <p>福島第一原子力発電所</p>
内 容	<p>1 行程 *フュエル視察帰国後、羽田羽行</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容</p> <p>上記1~3に関しては、別紙「自民改革会議 電力関連施設視察報告書」を参照。</p> <p>4 県政への反映</p> <p>東京電力ホールディングス株式会社廃炉コミュニケーションセンターは、廃炉・汚染水対策の責任と権限の明確化や、意思決定の迅速化などをさらに進めるため、2014年4月に設立された。本視察では、主に福島第一原発の廃炉状況（使用済み燃料の取り出し・燃料デブリの取り出しに向けた作業）や汚染水・処理水に関すること、廃棄物の補完に関する事等を視察して参りました。静岡県御前崎市にある浜岡原子力発電所においても、1・2号機の廃炉作業が進んでおり（2042年度完了予定）、原子力規制委員会が廃炉作業視察を行い確認もされている。浜岡原子力発電所でも計画している乾式貯蔵施設についての、耐震関係や安全性などを、静岡県民に対しても、廃炉推進に関してわかりやすくPR出来るよう発信していくべきである。静岡県内にある浜岡原子力発電所におけるこうした安全安心の発信を県政も推進するよう反映させたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書	
令和6年6月13日	
会派名・議員氏名 自民改革会議 河原崎 全	
目 的	東京電力福島第一発電所構内を視察し、1号機～4号機の廃炉作業の様子や状況、ALPS（多核種除去設備）及びその処理水の海洋放出に向けた安全確保の取組、廃棄物処理・貯蔵設備等への理解を深めることによって、原子力発電所の廃炉及び再稼働等、本県の課題について考え、静岡県政に活かすことを目的とする。
年 月 日	令和6年6月5日 ～ 令和6年6月6日
場 所	東京電力廃炉資料館（福島県双葉郡富岡町） 東京電力福島第一発電所（福島県双葉郡大熊町・双葉町）
内 容	<p>1 行程</p> <p>6月5日 JRいわき駅（17:15）英霊にこたえる議員連盟「フィリピン・レイテ島慰霊碑等現況視察研修」から本視察団に合流 いわき市内（泊）</p> <p>6月6日 宿泊地（7:45）～東京電力廃炉資料館・東京電力福島第一原子力発電所（9:00～12:30）～JR東京駅（16:30）</p> <p>2 応対者</p> <p>3 聴取内容 2～3に関しては、別添「東海第二原子力発電所・福島第一原子力発電所視察研修報告書」を参照</p> <p>4 県政への反映 エネルギーの安定供給は県民の安心できる生活、各産業の維持・発展のために欠くことのできないものである。安全性を重視した上での浜岡原子力発電所の再稼働は今後の大きな課題である。一方で、運転を終了した原子力発電所は廃炉することになっている。浜岡も1、2号機の廃炉作業を行っており、事故によって廃炉となった福島第一原発とは状況が異なるが、廃炉作業の様子や状況、ALPS（多核種除去設備）及びその処理水の海洋放出に向けた安全確保の取組、廃棄物処理・貯蔵設備等を直接見たこと、また廃炉資料館の見学は大変有意義であった。今回の視察で得たことを活かして、浜岡原子力発電所の安全及び再稼働について県政がどうあるべきか考えていきたい。</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

県外調査概要書

令和6年 7月 29日

会派名・議員氏名 自民改革会議 伊藤 謙一

目的	福島第一原発視察
年月日	令和6年6月5日～令和6年6月6日
場所	福島県大熊町 福島第一原子力発電所
内容	<p>1 行程 名古屋、空港—掛川駅—いわき駅—福島第一原子力発電所—東京駅—掛川駅 (フィリピン視察帰国後、名古屋より直行)</p> <p>2 対応者 2～3については、自民改革会議 電力関連施設視察 報告書参照</p> <p>3 聴取内容</p> <p>4 県政への反映 別紙</p>

*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

福島第一原発 県政への反映

伊藤謙一

福島第一原発を訪れ、未だ復旧及び復興途中の街並みや廃炉途中の現場を視察する事で今の原子力発電に関する課題を改めて再確認できました。以下、幾つかの点で報告させていただきます。

・福島第一原発事故以降の帰宅困難地域に該当した町はすでに解除されているが、多くの町はかつての姿を取り戻しているようには未だ見えない。例に挙げれば大熊町は事故当時11,000人の人口が、現在847人の人口であり3,000人の目標人口に向かい行政・民間として努力しているようです。個人的な印象としては、復旧及び復興に関する事業は未だ多い印象の為、働きに来ている方々はとても多く、それを支える宿泊業やコンビニ等の小売店は営業をしていたが他の産業は多くは確認できなかった。説明してくれたガイドさんが仰っていた、農産品や水産品ははまだ風評被害も大きく現在の最低賃金の920円が少しでも上がるよう全国的に協力して貰いたいという言葉がとても印象的でした。

・廃炉に向けて順番に解体作業をしている。一号機は現在、解体に向けて原子力飛散防止の大きなカバーを建設中、二号機は燃料デブリの取り出しに向けて調査を準備している、三号機及び四号機は燃料デブリを既に取り出している状況との事です。

・燃料の冷却に使用した汚染水は、処理をしALPS処理水にして構内のタンクに保管して本年の4月には通算で6回目の海洋排水を行った。

所感

いずれにせよ、続く円安でエネルギーコストが上がる中で原子力発電の再活動に際しての期待は大きいと感じている。しかしながら、周辺住民にはしっかりとした安心と安全を担保した上で県として再稼働の議論をすべきと感じると共に、再稼働に対して処理水や安全性に関して正確な情報を改めて伝えていくべきだと感じました。また、原子力発電により恩恵を得る特に大都市圏や企業は如何にリスク負担をする地域に対して目を向けるか考えるべきだと思います。また最後に、最終処分場の議論については日本はまだ答えを出していない中で、既に処分場の建設を地下に建設している欧州等の事例を自身としても確認をしたいと強く感じました。